

## 2010 北海道大会／建築・デザイン系専門部会 特別企画

### 討論会

# 『建築・デザイン系活動の22年をふりかえって』

■日 時：2010年9月30日（木）16：00～17：30（系総会含む）

■会 場：北海道職業能力開発大学校

■主 催：（社）実践教育訓練研究協会／建築・デザイン系専門部会

■趣 旨：

実践研「建築・デザイン系専門部会」は、1988（昭和63）年9月、『第1回実践教育／建築・デザイン系研究発表会』を北九州短大にて開催し、翌1989（平成元年）年、有志により『実践教育／建築・デザイン系研究会』を設立したことに始まる。

以来、22年間にわたって活動して来たが、20年の区切りを経た時点で一定の総括を行い、新たな時代にむけた活動を展望すべき時点に来ている。

そこで、当系では、次号（2011年9月号）『実践教育ジャーナル』に、総特集「今後に向けての総括と展望（仮）」を予定していることから、その企画の一端として、北海道大会にて、全員参加形式による討論会を開催する。

これまでをふりかえり明日を展望するために、以下のような切り口が考えられるが、これらの視点を折り込みながら、実りある討論を行いたい。

A. 段階別に振り返る。

- ①1988～立ち上げ期（各系自主活動から三系合同へ） ②1993～軌道期（社団法人化）
- ③1997～発展期（全国的異動と世代交代）

B. 各活動別にふりかえる。

- ①実践教育研究発表会 ②実践教育ジャーナル ③テキスト・出版
- ④ひとつづくりフォーラム ⑤木造研究部会 ⑥RC・S造研究部会 ⑦その他

C. 活動課題別にふりかえる。

- ①活動目標 ②会員拡大・サービス ③活動体制 ④若手継承 ⑤外部連携
- ⑥情報発信 ⑦その他

■コメンテーター：

- ①歴代役員（専門部会長、理事、常任幹事）から：
- ②歴代事務局長から：
- ③歴代幹事、編集委員、各研究部会長から：
- ④建築・デザイン系会員から：

■司 会：磯野重浩氏（系事務局長、九州能開大）、星野政博氏（理事、東北能開大）

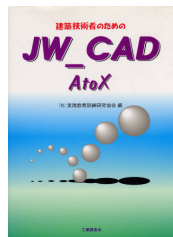
■企 画：秋山恒夫氏（系常任幹事、職業大東京校）



▲実践教育研究発表会



▲実践教育ジャーナル ▲出版



▲建築系ひとつづくりフォーラム ▲木造研究部会

